

イブニングセミナー開催のご案内



日本ヒートアイランド学会
Heat Island Institute International

本セミナーでは、ヒートアイランド問題の理解に役立つ初歩的・基本的な事柄を始めとして、対策技術や思想とその適用事例、最新の研究状況に至るまでを、話題提供者を招いてわかりやすく紹介・解説していただき、それをきっかけにして参加者間の意見交換を進め、各活動を相互に盛り上げられるような場を提供致します。

第21回イブニングセミナー

2008年2月26日(火) 18:00～20:00 立教大学池袋キャンパス

そもそも「ヒートアイランド」とは何なのか、一体何が問題になっているのか、「暑い」とはどういうことなのかといったベーシックな事柄を知る機会、あるいは再確認する機会を提供したいと考えています。また、たとえば都市内の樹木は熱環境緩和のみならず、防火効果や癒しの効果、地域の経済価値をも高める効果があるといった、異なる切り口からの知見を、異分野の研究者間で共有する場ともなるようにと考えています。そして、「ざっくばらん」な交流を通して、市民、法人、研究者、行政担当者間の形式に囚われない接点を提供したいと考えています。

家事の合間、学校帰り、仕事帰りに、周囲の方々をお誘い合わせの上、普段着でお気軽にお立ち寄りください。堅苦しい雰囲気はなしにして、会員同士の心のふれあいの場ともなるように企画しています。セミナーは各回で話が完結していますので、ご興味のある回のみにご参加いただいてもご理解していただけるかと思えます。ヒートアイランド緩和技術や思想、取組などの情報交換、本学会活動へのご意見・ご提案など、皆様からの自由なご発言を歓迎します！

日時 2008年2月26日(火) 18:00～20:00
場所 立教大学 池袋キャンパス 4号館4339教室(アクセスマップ参照)
参加費 2,000円(資料、茶菓込) 当日現金支払い
参加資格 本学会会員(原則)(当日の入会も可能です。非会員の方は参加費が割り増しとなります。)
申込方法 本学会ホームページのイブニングセミナー参加申込みフォーム:
<http://www.heat-island.jp/seminar/index.html>より、必要事項を明記の上、お申込みください。

申込締切 2008年2月25日(月)

スケジュール

■ 18:00～19:00 勉強会

話題提供者：與語 基宏 ((財)日本気象協会)

「気象のさまざまな姿 -恵みとしての気象、災害をもたらす気象-」

私は40年ほど気象の現場で仕事をしてきました。気象は自ら体験でき、予測も可能な自然現象です。気象は、空気と熱の移動、水の相変化によって引き起こされ、タバコの煙の揺らぎのようなマイクロな乱れから、集中豪雨に代表される数十キロから数百キロのメソ現象、大規模な高・低気圧や地球を回る偏西風のようなマクロからプラネタリーな現象が混在しています。これが、現象の把握と構造の理解、予測を困難にしています。気象は身近ですが、国境の無いグローバルな広がりをもっています。気象が重大な関心事となり、異常気象や気象災害、気候変動と環境変化、ヒートアイランド、水の循環などが注目されています。風と水の循環は何よりも大きな恵みですが、災害の原因ともなります。気象の仕組みから、注目されている現象や変動、予測可能性などについてと2005年8月の名古屋でのヒートアイランドとクールアイランド把握のための同時多地点気温測定調査(約200地点、約400人参加)の概要を話題として提供する予定です。

■ 19:00～20:00 質疑応答、交流会

人間活動が地球規模で影響を及ぼすまでになった昨今、各個人の自由意志による不確定的な活動がヒートアイランドのような局地的現象にどう関わっているのでしょうか。地球温暖化とヒートアイランドとの接点を含めて、広域から局地に、逆に局地から広域に至る連続的な視点に立った議論を深める良い機会です。勉強会の話に係わる諸々の事柄を中心に、様々な分野の会員同士で自由に語り合ひましょう!

お問い合わせ 日本ヒートアイランド学会事務局
TEL:03-5823-3563 E-mail:info@heat-island.jp
URL:<http://www.heat-island.jp>

皆様のご参加をお待ちしています!

■セミナー会場(立教大学池袋キャンパス4号館4339教室)へのアクセス

JR山手線・埼京線・高崎線・東北本線・東武東上・西武池袋線・地下鉄丸ノ内線・有楽町線
「池袋駅」下車 西口より徒歩約7分

